

普及活動情勢報告（平成29年4月分）

高吾農業改良普及所

「田舎の風．夢くらぶ」（高吾地域農村女性リーダー協議会）の総会開催



総会の様子

3月30日、高吾地域農村女性リーダー総会及び交流会が普及所で開催され、9名が参加しました。

総会では、平成28年度活動報告と平成29年度活動計画について協議し、平成29年度は仁淀ブルー観光協議会との意見交換会と女性が活躍している先進事例についての視察研修を行うことになりました。普及所からは、はちきん農業大学についての情報提供等を行いました。また、交流会では、佐川町牧野公園周辺の街並み散策などで地域資源について学習しながら会員同士の交流を深めることができました。

普及所は、今年度の活動計画実施に向けての支援をしていきます。

J Aコスモスの夏秋高糖度トマト栽培「ぴゅあトマト」の栽培が始まる！



活着し生育している様子

J Aコスモスの夏秋高糖度トマト「ぴゅあトマト」が3月～4月にかけて定植されています。この「ぴゅあトマト」はJ Aコスモス吾川支所夏秋トマト生産部会の生産者4名が栽培しており、収穫始めの5月末から12月頃まで出荷が行われます。

普及所は、定植後の生育状況の把握と今後の管理について助言指導を行いました。今後、2週間ごとに巡回を行い、土壌および汁液分析の結果をもとに栽培管理についての指導を行っていきます。

平成29年度の茶生産振興に関する取組みを共有しました ～J Aコスモス茶生産組織～



茶生産部総会の様子

J Aコスモス管内では4月6日に茶生産部会総会、13日に同吾川支所総会が開催され、茶生産者のべ40名が参加し、生産振興の取組みが協議されました。

平成28年度の実績として消費宣伝活動への積極的参加や新たな商品形態の試作結果、茶生産の省力化、高品質化への取組みなどについて発表が行われ、平成29年度も引き続きこれらの活動に取り組むことが決定しました。

普及所はJ Aコスモスと密接に連携しながら、これらの重点的な取組みを支援していきます。

佐川町農漁村女性グループが防災食・発酵食品講習会を開催



おべんとうができました！

4月12日、佐川町農漁村女性グループが高吾農業改良普及所で総会を開催し、12名が参加し今年度計画を話し合いました。活動の一環としてこの秋、斗賀野地区に完成する集落活動センターで、月1回地域の方に伝承料理などを提供することになりました。

また当日は、防災食や発酵食品を使った料理の講習会を行いました。

普及所では、これからも地域の伝承料理等の継承などのグループ活動を支援していきます。

雨よけピーマン農家が土着天敵を採取、土着天敵の利用広がる



採取した天敵を放飼する農家

高吾農業改良普及所は、4月18日に雨よけピーマン農家5戸7名を対象に土着天敵の採取会を開催しました。管内でも土着天敵利用技術への関心が高まっており、今年は四万十町にある農業担い手育成センターの促成シットウハウスでタバコカスミカメを採取しました。

慣れない捕虫器で「ホースが短い方が吸いやすいのに」「外れて天敵が半分も逃げた」と悪戦苦闘。それでも各自が200頭ほど採取し、夕方には自分のほ場に放飼しました。

今後も普及所は技術の定着に向け土着天敵の確保・利用のための取り組みを支援します。